

請願第12号

ダリアを市花にすることを求める請願

提出年月日 令和2年(2020年)8月27日

請願者

佐曾利園芸組合

紹介議員

宝塚市議会議員 石 倉 加代子
同 北 野 聡 子
同 たぶち 静 子
同 江 原 和 明
同 池 田 光 隆
同 山 本 敬 子
同 大 島 淡紅子
同 田 中 こ う
同 横 田 まさのり

請願の趣旨

市の北部上佐曽利地区では、1930年有志7名が現在の神戸市北区五社からダリアの球根を購入し栽培を開始。その5年後に「佐曽利園芸組合」を設立し、生産・販売体制を確立、1971年には球根生産300万球（内輸出96万球）を達成しました。

今年ダリア栽培90周年を迎え、いまや全国一の球根生産地となっています。この間社会経済状況が大きく変化いたしました。栽培技術面では植え付け球根が減少した場合は挿芽手法での増産、また花の種での育種による新たな品種改良等を重ね、オリジナル商品も数多く生産し、魅力あるダリアづくりに努めてまいりました。

このような中、今年7月には全国フラワー都市交流がダリア園で開催予定となりましたが、新型コロナの影響により来年に延期となりました。全国から多くの見学をいただきたいと思っております。例年夏から秋にかけての開花時期には約8,000人以上の見学者が来園されています。市内の小学3年生は授業の一環で、質問もしながら熱心に学んでいます。

一昨年新名神高速道路が開通し、スマートインター及びサービスエリアができました。しかし、北部地域への立ち寄り客は伸び悩んでいる感があります。市花とすることによるPR効果が期待できるのではないのでしょうか。

現代は、豊かな緑や花による癒し効果のある地域づくりが求められ、このような地域が健康づくりにもつながると考えます。

市の進めています『花の里づくり』をダリアを旗印に展開することにより、宝塚の魅力をもさらにアップさせたいものです。

また、ダリアの球根や花を素材に、新たな商品開発に繋がれば産業面での振興が期待できると考えます。

そこで、以下の項目を市に求めてください。

請願の項目

- 1 市のさらなる魅力づくりを推進するため、ダリアを『宝塚市花』に指定することを検討してください。